

疾病・障害認定審査会 感染症・予防接種審査分科会
 新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第二部会 審議結果

令和8年4月20日

審議件数	33
認定	5
否認	23
保留	5

<出席委員>

網谷委員、梅垣委員、川口委員、絹巻委員、長尾委員、
 中野委員、中森委員、中山田委員、平澤委員、藤田委員、
 渡辺委員

<欠席委員>

洞澤委員、松瀬委員、三澤委員

	性別	接種時 年 齢	ワクチン	請求内容	疾病名・障害名	関連する基礎疾患及び既往症※	判定	否認 (理由)	備考
(認定)	女	56歳	新型コロナ	医療費・医療手当	抗MDA5陽性皮膚筋炎		認定		
	女	83歳	新型コロナ	障害年金	出血性脳梗塞による全失語、右半側空間失認、右 上下肢不全麻痺、右顔面神経麻痺		認定		
	男	71歳	新型コロナ	医療費・医療手当	肺動脈塞栓症		認定		
	男	71歳	新型コロナ	死亡一時金	肺動脈塞栓症	高血圧、高脂血症、坐骨神経痛	認定		
	女	71歳	新型コロナ	医療費・医療手当	成人発症スティル病の増悪		認定		
(否認)	男	27歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	66歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	49歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	50歳	新型コロナ	障害年金			否認	3	
	女	16歳	新型コロナ	障害年金			否認	3	
	女	56歳	新型コロナ	障害年金			否認	1	
	女	53歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	53歳	新型コロナ	障害年金			否認	1	
	女	58歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	58歳	新型コロナ	障害年金			否認	1	
	女	82歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	82歳	新型コロナ	死亡一時金・葬祭料			否認	1	
	女	60歳	新型コロナ	死亡一時金			否認	1	
	女	83歳、84歳	新型コロナ	葬祭料			否認	1	
	男	78歳	新型コロナ	死亡一時金・葬祭料			否認	1	
	男	58歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	43歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	23歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	

	性別	接種時 年齢	ワクチン	請求内容	疾病名・障害名	関連する基礎疾患及び既往症※	判定	否認 (理由)	備考
(否認)	男	53歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	29歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	男	24歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	男	63歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
	女	34歳、35歳	新型コロナ	医療費・医療手当			否認	1	
(保留)	女	77歳	新型コロナ	医療費・医療手当			保留		
	女	77歳	新型コロナ	障害年金			保留		
	女	52歳	新型コロナ	医療費・医療手当			保留		
	女	65歳	新型コロナ	医療費・医療手当			保留		
	男	60歳	新型コロナ	医療費・医療手当			保留		

※ 認定された死亡事例について、疾病・障害認定審査会の審議において、死亡の原因となった疾病に関連とすると評価された基礎疾患及び既往症。

(参考1) 実績(累積)

これまでの進達受理件数 : 15,222件 ※本日の審議結果を含む

認定件数 : 9,470件

否認件数 : 4,591件

現在の保留件数 : 19件

否認理由

1. 予防接種と疾病等との因果関係について否定する論拠がある。
2. 疾病の程度は、通常起こりうる副反応の範囲内である。
3. 政令に定められる障害の状態に相当しない。
4. 因果関係について判断するための資料が不足しており、医学的判断が不可能である。

(参考2) 死亡一時金または葬祭料、障害年金及び障害児養育年金に係る件数 ※令和8年4月20日現在

死亡一時金または葬祭料	障害年金	障害児養育年金
進達受理件数 : 1,967件	進達受理件数 : 1,098件	進達受理件数 : 31件
認定件数 : 1,070件	認定件数 : 223件	認定件数 : 1件
否認件数 : 728件	否認件数 : 635件	否認件数 : 24件
保留件数 : 2件	保留件数 : 2件	保留件数 : 0件

照会先

厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部

予防接種課 健康被害救済給付係

TEL 03-5253-1111

(参考3) 予防接種健康被害救済制度の審査について

本審査会での認定にあたっては、個々の事例毎に、

「厳密な医学的な因果関係までは必要とせず、接種後の症状が予防接種によって起こることを否定できない場合も対象」

との考え方にに基づき審査している。